

Analysis of immune modulators in cancer patient-derived explant assay

研究目的およびその内容

本研究は、医薬品開発研究を目的として、Indivumed GmbH(Falkenried 88, Bldg. D, 20251 Hamburg, Germany)が保有する患者由来の腫瘍組織培養系を用い、医薬品の薬理作用やバイオマーカーの評価などを行います(委託研究)。本研究を行うにあたり、培養腫瘍組織より CellCarta (Sint-Bavostraat 78, 2610 Antwerpen (Wilrijk), Belgium) にてゲノムデータを取得し解析を行うことがあります。他の委託研究先として Olink (Sweden)にて培養上清の解析、NeoGenomics Laboratories (USA)にて組織評価を予定しています。

研究実施期間

2022 年 5 月から 2023 年 4 月までを予定しています。

研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、Indivumed GmbH が提携する医療機関から適切に同意取得の得られた患者様から提供された手術時の腫瘍残組織を入手し、それを特定の条件で培養する患者腫瘍組織培養系を用いて研究を行います。また、本研究から得られた培養腫瘍組織や培養上清を用いてゲノム解析を含むバイオマーカー測定を行います。腫瘍残組織を提供していただいた患者様の年齢、性別、診断等の背景情報も合わせて入手する場合があります。

本研究における試料・情報提供の範囲、公開方法

本研究で得られる試料・情報は、患者様から得られた同意の範囲内で、将来の研究のために使用される可能性があります。本研究の結果は、国内および海外にある中外製薬関係会社の間で共有されることがあります。また本研究の成果は、個人を特定できないようデータを加工した後、学会、論文等での公開や公共の DB に寄託されることがあります。

研究責任者

中外製薬株式会社 蔵田 敦夫

文書作成日 2022 年 5 月 24 日